

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年7月1日 (2010.7.1)

【公開番号】特開2006-320584(P2006-320584A)

【公開日】平成18年11月30日 (2006.11.30)

【年通号数】公開・登録公報2006-047

【出願番号】特願2005-147213(P2005-147213)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

G 0 6 Q 20/00 (2006.01)

G 0 6 Q 10/00 (2006.01)

G 0 7 F 7/08 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

A 6 3 F 7/02 3 2 8

A 6 3 F 7/02 3 4 0

G 0 6 F 17/60 1 4 6 Z

G 0 6 F 17/60 4 0 8

G 0 6 F 17/60 4 1 0 C

G 0 6 F 17/60 5 0 6

G 0 7 F 7/08 M

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月14日 (2010.5.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子マネーサービスを提供するサービス提供用サーバと、電子マネー情報を記憶する電子マネー情報記憶手段を備えた携帯端末と、前記電子マネー情報記憶手段に記憶された電子マネー情報を用いて遊技場に設置された遊技機での遊技を可能にするための遊技可能化処理を実行する遊技可能化処理手段とを含む遊技用電子マネーシステムであって、

前記携帯端末は、

前記電子マネーサービスを享受できるようにするための登録を要求する登録要求情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力する登録要求情報出力手段を備え、

前記サービス提供用サーバは、

前記登録要求情報出力手段から送信されてきた前記登録要求情報を受信したことを条件として、前記電子マネーサービスを享受するための処理手順を示す特定プログラムを、当該登録要求情報送信元の携帯端末に送信するために出力する特定プログラム出力手段を備え、

前記携帯端末は、さらに、

前記特定プログラム出力手段から送信されてきた前記特定プログラムを記憶する特定プログラム記憶手段と、

該特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報のチャージを要求するためのチャージ要求情報を前記サービス提供

用サーバに送信するために出力するチャージ要求情報出力手段と、

前記特定プログラムが示す処理手順に従って、複数種類のチャージ額の選択肢を表示し、該選択肢のうちから、ユーザの所望するチャージ額の指定を受付けるチャージ額受付手段と、

前記特定プログラムが示す処理手順に従って、該チャージ額受付手段により指定を受付けたチャージ額を示すチャージ額情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するチャージ額情報出力手段とを備え、

前記サービス提供用サーバは、さらに、

所定期間内に各携帯端末にチャージされた電子マネー情報の累積額を管理する累積額管理手段と、

前記チャージ要求情報送信元の携帯端末である要求元携帯端末について前記累積額管理手段にて管理されている累積額と、予め定められた上限額とに基づいて、電子マネー情報のチャージを許容するか否かを判定するチャージ許容判定手段と、

該チャージ許容判定手段によりチャージを許容すると判定され、かつ前記チャージ額情報出力手段から送信されてきたチャージ額情報が示すチャージ額の決済が終了したことを条件として、当該チャージ額の電子マネー情報を前記要求元携帯端末に送信するために出力する電子マネー情報出力手段とを備え、

前記携帯端末は、さらに、

前記特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報出力手段から送信されてきた前記電子マネー情報を、前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報に加算するための処理を実行する電子マネー情報処理実行手段と、

前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報から、前記遊技可能化処理手段により前記遊技可能化処理が実行されるときに用いられる額の電子マネー情報を減算する電子マネー情報減算手段とを備え、

前記サービス提供用サーバは、さらに、

前記チャージ要求情報出力手段から送信されてきた前記チャージ要求情報を受信したことを条件として、前記複数種類のチャージ額を選択肢を示す選択額情報を前記要求元携帯端末に送信するために出力する選択額情報出力手段を備え、

前記チャージ額受付手段は、該選択額情報出力手段から送信されてきた選択額情報が示す複数種類のチャージ額を選択肢を表示することを特徴とする、遊技用電子マネーシステム。

【請求項 2】

前記サービス提供用サーバは、さらに、

前記選択額情報出力手段によって前記選択額情報が出力されるときに、前記上限額から前記累積額を減算した額であるチャージ可能額を示すチャージ可能額情報を前記携帯端末に送信するために出力するチャージ可能額情報出力手段を備え、

前記チャージ額受付手段は、前記選択額情報により示される複数種類のチャージ額のうち、前記チャージ可能額情報出力手段から送信されてきたチャージ可能額情報により示されるチャージ可能額以下のチャージ額を指定可能であることを示す態様で表示することを特徴とする、請求項 1 に記載の遊技用電子マネーシステム。

【請求項 3】

電子マネーサービスを提供するサービス提供用サーバと、電子マネー情報を記憶する電子マネー情報記憶手段を備えた携帯端末と、前記電子マネー情報記憶手段に記憶された電子マネー情報を用いて遊技場に設置された遊技機での遊技を可能にするための遊技可能化処理を実行する遊技可能化処理手段とを含む遊技用電子マネーシステムであって、

前記携帯端末は、

前記電子マネーサービスを享受できるようにするための登録を要求する登録要求情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力する登録要求情報出力手段を備え、

前記サービス提供用サーバは、

前記登録要求情報出力手段から送信されてきた前記登録要求情報を受信したことを条件として、前記電子マネーサービスを楽しむための処理手順を示す特定プログラムを、当該登録要求情報送信元の携帯端末に送信するために出力する特定プログラム出力手段を備え、

前記携帯端末は、さらに、

前記特定プログラム出力手段から送信されてきた前記特定プログラムを記憶する特定プログラム記憶手段と、

該特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報のチャージを要求するためのチャージ要求情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するチャージ要求情報出力手段と、

前記特定プログラムが示す処理手順に従って、複数種類のチャージ額の選択肢を表示し、該選択肢のうちから、ユーザの所望するチャージ額の指定を受付けるチャージ額受付手段と、

前記特定プログラムが示す処理手順に従って、該チャージ額受付手段により指定を受付けたチャージ額を示すチャージ額情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するチャージ額情報出力手段とを備え、

前記サービス提供用サーバは、さらに、

前記チャージ要求情報送信元の携帯端末である要求元携帯端末の前記電子マネー情報記憶手段に記憶されている電子マネー情報の残額と、予め定められた上限額とに基づいて、電子マネー情報のチャージを許容するか否かを判定するチャージ許容判定手段と、

該チャージ許容判定手段によりチャージを許容すると判定され、かつ前記チャージ額情報出力手段から送信されてきたチャージ額情報が示すチャージ額の決済が終了したことを条件として、当該チャージ額の電子マネー情報を前記要求元携帯端末に送信するために出力する電子マネー情報出力手段とを備え、

前記携帯端末は、さらに、

前記特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報出力手段から送信されてきた前記電子マネー情報を、前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報に加算するための処理を実行する電子マネー情報処理実行手段と、

前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報から、前記遊技可能化処理手段により前記遊技可能化処理が実行されるときに用いられる額の電子マネー情報を減算する電子マネー情報減算手段とを備え、

前記サービス提供用サーバは、さらに、

前記チャージ要求情報出力手段から送信されてきた前記チャージ要求情報を受信したことを条件として、前記複数種類のチャージ額の選択肢を示す選択額情報を前記要求元携帯端末に送信するために出力する選択額情報出力手段を備え、

前記チャージ額受付手段は、該選択額情報出力手段から送信されてきた選択額情報が示す複数種類のチャージ額の選択肢を表示することを特徴とする、遊技用電子マネーシステム。

【請求項 4】

前記サービス提供用サーバは、さらに、

前記選択額情報出力手段によって前記選択額情報が出力されるときに、前記上限額から前記残額を減算した額であるチャージ可能額を示すチャージ可能額情報を前記携帯端末に送信するために出力するチャージ可能額情報出力手段を備え、

前記チャージ額受付手段は、前記選択額情報により示される複数種類のチャージ額のうち、前記チャージ可能額情報出力手段から送信されてきたチャージ可能額情報により示されるチャージ可能額以下のチャージ額を指定可能であることを示す態様で表示することを特徴とする、請求項 3 に記載の遊技用電子マネーシステム。

【請求項 5】

前記携帯端末は、さらに、

ユーザが前記電子マネー情報のチャージに関する対価の決済に利用する金融機関を特定するための金融機関情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力する携帯端末側金融機関情報出力手段を備え、

前記サービス提供用サーバは、さらに、

前記携帯端末側金融機関情報出力手段から送信されてきた前記金融機関情報を受信したことを条件として、当該金融機関情報を、当該金融機関情報送信元の携帯端末を他の携帯端末と識別可能にするための識別情報と対応付けて記憶するサーバ側金融機関情報記憶手段と、

前記チャージ要求情報出力手段から送信されてきた前記チャージ要求情報を受信したことを条件として、前記サーバ側金融機関情報記憶手段に記憶された金融機関情報から、当該チャージ要求情報送信元の携帯端末である要求元携帯端末を識別するための識別情報に対応付けて記憶された金融機関情報を検索する金融機関情報検索手段と、

該金融機関情報検索手段により検索された金融機関情報から特定される金融機関のサーバを前記決済を行なうための通信先として指定する通信先指定情報を、前記要求元携帯端末に送信するために出力する通信先指定情報出力手段とを備え、

前記携帯端末は、さらに、

前記通信先指定情報出力手段から送信されてきた前記通信先指定情報により指定される金融機関のサーバに対し、前記決済を要求する決済要求情報を送信するために出力する決済要求情報出力手段を備えることを特徴とする、請求項 1 から請求項 4 までのいずれかに記載の遊技用電子マネーシステム。

【請求項 6】

前記携帯端末は、さらに、

該特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報のチャージに関する対価の決済に利用する金融機関の指定をユーザから受付けるための処理を実行する金融機関指定処理手段と、

該金融機関指定処理手段により指定を受付けた金融機関を特定するための金融機関情報を記憶する携帯端末側金融機関情報記憶手段と、

前記特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記チャージ要求情報出力手段が前記チャージ要求情報を出力したことを条件として、前記携帯端末側金融機関情報記憶手段に記憶されている前記金融機関情報から特定される金融機関のサーバに、前記決済を要求する決済要求情報を送信するために出力する決済要求情報出力手段とを備えることを特徴とする、請求項 1 から請求項 4 までのいずれかに記載の遊技用電子マネーシステム。

【請求項 7】

前記サービス提供用サーバは、さらに、

前記チャージ要求情報出力手段から送信されてきた前記チャージ要求情報を受信したことを条件として、当該チャージ要求情報を受付けた旨を示すチャージ受付情報を当該チャージ要求情報送信元の前記要求元携帯端末に送信するために出力するチャージ受付情報出力手段を備え、

前記携帯端末は、さらに、

前記チャージ受付情報出力手段から送信されてきた前記チャージ受付情報を受信したことを条件として、前記チャージ額情報出力手段によって前記サービス提供用サーバに出力したチャージ額情報が示すチャージ額の決済を要求する決済要求情報を金融機関のサーバに送信するために出力する決済要求情報出力手段と、

前記特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記決済の終了した電子マネー情報の送信を要求する電子マネー情報送信要求を前記サービス提供用サーバに送信するために出力する電子マネー情報送信要求出力手段とを備え、

前記サービス提供用サーバは、さらに、

前記金融機関のサーバにおける前記決済の終了を条件として、前記要求元携帯端末に

対してチャージ可能となった電子マネー情報を特定するための特定用情報を登録する特定用情報登録手段を備え、

前記電子マネー情報出力手段は、前記電子マネー情報送信要求出力手段から送信されてきた前記電子マネー情報送信要求を受信したことをさらに条件として、前記特定用情報登録手段により登録された特定用情報から特定される電子マネー情報を、当該電子マネー情報送信要求元の携帯端末に送信するために出力し、

前記サービス提供用サーバは、さらに、

該電子マネー情報出力手段によって前記電子マネー情報送信要求元の携帯端末に対して前記電子マネー情報が送信されたことを条件として、当該電子マネー情報を特定するための特定用情報の前記特定用情報登録手段における登録状態を送信済状態に更新する送信済状態更新手段と、

前記チャージ要求情報出力手段から前記チャージ要求情報が送信されてきたことを条件として、前記送信済状態更新手段により登録状態が送信済状態に更新されていない前記特定用情報が前記要求元携帯端末について前記特定用情報登録手段に登録されているか否かを判定する登録判定手段とを備え、

前記チャージ受付情報出力手段は、前記送信済状態更新手段により登録状態が送信済状態に更新されていない前記特定用情報が前記特定用情報登録手段に登録されていると前記登録判定手段により判定されたことを条件として、前記チャージ受付情報を出力しないことを特徴とする、請求項 1 から請求項 6 までのいずれかに記載の遊技用電子マネーシステム。

【請求項 8】

前記携帯端末は、さらに、

前記チャージ額情報出力手段によって前記サービス提供用サーバに出力したチャージ額情報が示すチャージ額の決済を要求する決済要求情報を金融機関のサーバに送信するために出力する決済要求情報出力手段と、

前記特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記決済の終了した電子マネー情報の送信を要求する電子マネー情報送信要求を前記サービス提供用サーバに送信するために出力する電子マネー情報送信要求出力手段とを備え、

前記電子マネー情報出力手段は、前記電子マネー情報送信要求出力手段から送信されてきた前記電子マネー情報送信要求を受信したことをさらに条件として、前記電子マネー情報を、当該電子マネー情報送信要求元の携帯端末に送信するために出力し、

前記サービス提供用サーバは、さらに、

前記金融機関のサーバにおける前記決済の終了を条件として、前記電子マネー情報送信要求出力手段により前記電子マネー情報送信要求を出力するために操作するリンク情報が添付された電子メールを、前記要求元携帯端末に送信するために出力する電子メール出力手段を備えることを特徴とする、請求項 1 から請求項 6 までのいずれかに記載の遊技用電子マネーシステム。

【請求項 9】

電子マネーサービスを提供するサービス提供用サーバであって、

前記電子マネーサービスを享受できるようにするための登録を要求する登録要求情報を携帯端末から受信したことを条件として、前記電子マネーサービスを享受するための処理手順を示す特定プログラムを、当該登録要求情報送信元の携帯端末に送信するために出力する特定プログラム出力手段と、

所定期間内に各携帯端末にチャージされた電子マネー情報の累積額を管理する累積額管理手段と、

前記電子マネー情報のチャージを要求するためのチャージ要求情報の送信元の携帯端末である要求元携帯端末について前記累積額管理手段にて管理されている累積額と、予め定められた上限額とに基づいて、電子マネー情報のチャージを許容するか否かを判定するチャージ許容判定手段と、

該チャージ許容判定手段によりチャージを許容すると判定され、かつ、携帯端末に表示された複数種類のチャージ額の選択肢のうちから指定が受け付けられたユーザの所望するチャージ額である前記携帯端末から送信されてきたチャージ額情報が示すチャージ額の決済が終了したことを条件として、当該チャージ額の電子マネー情報を前記要求元携帯端末に送信するために出力する電子マネー情報出力手段と、

前記携帯端末から送信されてきた前記チャージ要求情報を受信したことを条件として、当該携帯端末に前記複数種類のチャージ額の選択肢を表示させるために、当該選択肢を示す選択額情報を前記要求元携帯端末に送信するために出力する選択額情報出力手段とを備えることを特徴とする、サービス提供用サーバ。

【請求項 10】

電子マネーサービスを提供するサービス提供用サーバであって、

前記電子マネーサービスを享受できるようにするための登録を要求する登録要求情報を携帯端末から受信したことを条件として、前記電子マネーサービスを享受するための処理手順を示す特定プログラムを、当該登録要求情報送信元の携帯端末に送信するために出力する特定プログラム出力手段と、

前記チャージ要求情報送信元の携帯端末である要求元携帯端末に記憶されている電子マネー情報の残額と、予め定められた上限額とに基づいて、電子マネー情報のチャージを許容するか否かを判定するチャージ許容判定手段と、

該チャージ許容判定手段によりチャージを許容すると判定され、かつ、携帯端末に表示された複数種類のチャージ額の選択肢のうちから指定が受け付けられたユーザの所望するチャージ額である前記携帯端末から送信されてきたチャージ額情報が示すチャージ額の決済が終了したことを条件として、当該チャージ額の電子マネー情報を前記要求元携帯端末に送信するために出力する電子マネー情報出力手段と、

前記携帯端末から送信されてきた前記電子マネー情報のチャージを要求するためのチャージ要求情報を受信したことを条件として、当該携帯端末に前記複数種類のチャージ額の選択肢を表示させるために、当該選択肢を示す選択額情報を前記要求元携帯端末に送信するために出力する選択額情報出力手段とを備えることを特徴とする、サービス提供用サーバ。

【請求項 11】

電子マネー情報を記憶する電子マネー情報記憶手段を備えた携帯端末であって、

電子マネーサービスを享受できるようにするための登録を要求する登録要求情報を、当該電子マネーサービスを提供するサービス提供用サーバに送信するために出力する登録要求情報出力手段と、

前記電子マネーサービスを享受するための処理手順を示す特定プログラムを前記サービス提供用サーバから受信したことを条件として、当該特定プログラムを記憶する特定プログラム記憶手段と、

該特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報のチャージを要求するためのチャージ要求情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するチャージ要求情報出力手段と、

前記特定プログラムが示す処理手順に従って、複数種類のチャージ額の選択肢を表示し、該選択肢のうちから、ユーザの所望するチャージ額の指定を受け付けるチャージ額受付手段と、

前記特定プログラムが示す処理手順に従って、該チャージ額受付手段により指定を受け付けたチャージ額を示すチャージ額情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するチャージ額情報出力手段と、

前記サービス提供用サーバによって、前記チャージ要求情報送信元の携帯端末である要求元携帯端末について管理されている所定期間内にチャージされた電子マネー情報の累積額と予め定められた上限額とに基づいて電子マネー情報のチャージを許容すると判定され、かつ、前記チャージ額情報出力手段によって出力されたチャージ額情報が示すチャージ額の決済が終了したことを条件として、前記サービス提供用サーバから送信されてきた当

該チャージ額の電子マネー情報を、前記特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報に加算するための処理を実行する電子マネー情報処理実行手段と、

前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報から、遊技場に設置された遊技機での遊技を可能にするために用いられる額の電子マネー情報を減算する電子マネー情報減算手段とを備え、

前記チャージ額受付手段は、前記サービス提供用サーバによって前記チャージ要求情報が受信されたことを条件として前記サービス提供用サーバから送信されてきた選択額情報が示す複数種類のチャージ額の選択肢を表示することを特徴とする、携帯端末。

【請求項 1 2】

電子マネー情報を記憶する電子マネー情報記憶手段を備えた携帯端末であって、

電子マネーサービスを享受できるようにするための登録を要求する登録要求情報を、当該電子マネーサービスを提供するサービス提供用サーバに送信するために出力する登録要求情報出力手段と、

前記電子マネーサービスを享受するための処理手順を示す特定プログラムを前記サービス提供用サーバから受信したことを条件として、当該特定プログラムを記憶する特定プログラム記憶手段と、

該特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報のチャージを要求するためのチャージ要求情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するチャージ要求情報出力手段と、

前記特定プログラムが示す処理手順に従って、複数種類のチャージ額の選択肢を表示し、該選択肢のうちから、ユーザの所望するチャージ額の指定を受付けるチャージ額受付手段と、

前記特定プログラムが示す処理手順に従って、該チャージ額受付手段により指定を受付けたチャージ額を示すチャージ額情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するチャージ額情報出力手段と、

前記サービス提供用サーバによって、前記チャージ要求情報送信元の携帯端末である要求元携帯端末の前記電子マネー情報記憶手段に記憶されている電子マネー情報の残額と予め定められた上限額とに基づいて電子マネー情報のチャージを許容すると判定され、かつ、前記チャージ額情報出力手段によって出力されたチャージ額情報が示すチャージ額の決済が終了したことを条件として、前記サービス提供用サーバから送信されてきた当該チャージ額の電子マネー情報を、前記特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報に加算するための処理を実行する電子マネー情報処理実行手段と、

前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報から、遊技場に設置された遊技機での遊技を可能にするために用いられる額の電子マネー情報を減算する電子マネー情報減算手段とを備え、

前記チャージ額受付手段は、前記サービス提供用サーバによって前記チャージ要求情報が受信されたことを条件として前記サービス提供用サーバから送信されてきた選択額情報が示す複数種類のチャージ額の選択肢を表示することを特徴とする、携帯端末。

【請求項 1 3】

電子マネー情報を記憶する電子マネー情報記憶手段を備えた携帯端末で実行される電子マネーアプリケーションプログラムであって、

前記電子マネーアプリケーションプログラムは、電子マネーサービスを享受するための処理手順を示し、当該電子マネーサービスを享受できるようにするための登録を要求する登録要求情報が前記電子マネーサービスを提供するサービス提供用サーバに送信されたことを条件として、前記サービス提供用サーバから送信されて前記携帯端末に記憶され、

前記電子マネー情報のチャージを要求するためのチャージ要求情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するステップと、

前記サービス提供用サーバによって前記チャージ要求情報が受信されたことを条件とし

て前記サービス提供用サーバから送信されてきた選択肢情報が示す複数種類のチャージ額の選択肢を表示し、該選択肢のうちから、ユーザの所望するチャージ額の指定を受付けるステップと、

該指定を受付けたチャージ額を示すチャージ額情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するステップと、

前記サービス提供用サーバによって、前記チャージ要求情報送信元の携帯端末である要求元携帯端末について管理されている所定期間内にチャージされた電子マネー情報の累積額と予め定められた上限額とに基づいて電子マネー情報のチャージを許容すると判定され、かつ、前記サービス提供用サーバに出力された前記チャージ額情報が示すチャージ額の決済が終了したことを条件として、前記サービス提供用サーバから送信されてきた当該チャージ額の電子マネー情報を、前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報に加算するための処理を実行するステップとを前記携帯端末に実行させることを特徴とする、電子マネーアプリケーションプログラム。

【請求項 14】

電子マネー情報を記憶する電子マネー情報記憶手段を備えた携帯端末で実行される電子マネーアプリケーションプログラムであって、

前記電子マネーアプリケーションプログラムは、電子マネーサービスを享受するための処理手順を示し、当該電子マネーサービスを享受できるようにするための登録を要求する登録要求情報が前記電子マネーサービスを提供するサービス提供用サーバに送信されたことを条件として、前記サービス提供用サーバから送信されて前記携帯端末に記憶され、

前記電子マネー情報のチャージを要求するためのチャージ要求情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するステップと、

前記サービス提供用サーバによって前記チャージ要求情報が受信されたことを条件として前記サービス提供用サーバから送信されてきた選択肢情報が示す複数種類のチャージ額の選択肢を表示し、該選択肢のうちから、ユーザの所望するチャージ額の指定を受付けるステップと、

該指定を受付けたチャージ額を示すチャージ額情報を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するステップと、

前記サービス提供用サーバによって、前記チャージ要求情報送信元の携帯端末である要求元携帯端末の前記電子マネー情報記憶手段に記憶されている電子マネー情報の残額と予め定められた上限額とに基づいて電子マネー情報のチャージを許容すると判定され、かつ、前記サービス提供用サーバに出力された前記チャージ額情報が示すチャージ額の決済が終了したことを条件として、前記サービス提供用サーバから送信されてきた当該チャージ額の電子マネー情報を、前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報に加算するための処理を実行するステップとを前記携帯端末に実行させることを特徴とする、電子マネーアプリケーションプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

(1) 電子マネーサービス（たとえば、電子マネー遊技使用サービス）を提供するサービス提供用サーバ（たとえば、電子マネー管理サーバ200、決済サーバ280）と、電子マネー情報（たとえば、バリューなどの電子マネー）を記憶する電子マネー情報記憶手段（たとえば、記憶部192）を備えた携帯端末（たとえば、携帯電話100）と、前記電子マネー情報記憶手段に記憶された電子マネー情報を用いて遊技場（たとえば、遊技場30）に設置された遊技機（たとえば、パチンコ遊技機700、スロットマシン等）での遊技を可能にするための遊技可能化処理（たとえば、遊技を可能とする所定の遊技価値を有するプリペイドデータを記録したプリペイドカード371を券売機300において発

券する発券処理、カードユニット 600 においてプリペイドカード 371 に記録されたプリペイドデータで示される価値のうちから減算した価値に見合った遊技球を払出す球貸処理)を実行する遊技可能化処理手段(たとえば、図 24 ~ 図 28)とを含む遊技用電子マネーシステム(たとえば、電子マネーシステム 10)であって、

前記携帯端末は、

前記電子マネーサービスを享受できるようにするための登録(たとえば、初期登録)を要求する登録要求情報(たとえば、機種情報を含む登録要求情報、空メール、携帯端末情報等)を前記サービス提供用サーバに送信するために出力する登録要求情報出力手段(たとえば、携帯電話 100、ウェブブラウザ機能によるウェブ処理、ステップ S102, S104, S106, S108)を備え、

前記サービス提供用サーバは、

前記登録要求情報出力手段から送信されてきた前記登録要求情報を受信したこと(たとえば、ステップ S203, S207, S210, S214 において YES の場合)を条件として、前記電子マネーサービスを享受するための処理手順を示す特定プログラム(たとえば、電子マネーアプリ 111)を、当該登録要求情報送信元の携帯端末に送信するために出力する特定プログラム出力手段(たとえば、ステップ S232)を備え、

前記携帯端末は、さらに、

前記特定プログラム出力手段から送信されてきた前記特定プログラムを記憶する特定プログラム記憶手段(たとえば、データ処理部 110、記憶部 120)と、

該特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報のチャージを要求するためのチャージ要求情報(たとえば、チャージ要求情報)を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するチャージ要求情報出力手段(たとえば、ステップ S133)と、

前記特定プログラムが示す処理手順に従って、複数種類のチャージ額の選択肢(たとえば、図 22(b)の購入金額選択画面の購入希望金額の選択肢)を表示し(たとえば、ステップ S139)、該選択肢のうちから、ユーザの所望するチャージ額(たとえば、購入希望金額)の指定を受付けるチャージ額受付手段(たとえば、ステップ S141)と、

前記特定プログラムが示す処理手順に従って、該チャージ額受付手段により指定を受付けたチャージ額を示すチャージ額情報(たとえば、第 1 口座振替依頼情報)を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するチャージ額情報出力手段(たとえば、ステップ S142)とを備え、

前記サービス提供用サーバは、さらに、

所定期間(たとえば、当日)内に各携帯端末にチャージされた電子マネー情報の累積額(たとえば、当日積算額)を管理する累積額管理手段(たとえば、ステップ S2706)と、

前記チャージ要求情報送信元の携帯端末である要求元携帯端末について前記累積額管理手段にて管理されている累積額と、予め定められた上限額(たとえば、1 日購入限度額(30000 円))とに基づいて、電子マネー情報のチャージを許容するか否かを判定するチャージ許容判定手段(たとえば、ステップ S253)と、

該チャージ許容判定手段によりチャージを許容すると判定され(たとえば、ステップ S253 において YES の場合)、かつ前記チャージ額情報出力手段から送信されてきたチャージ額情報が示すチャージ額の決済が終了したこと(たとえば、ステップ S269 において YES の場合)を条件として、当該チャージ額の電子マネー情報(たとえば、バリュー発行情報)を前記要求元携帯端末に送信するために出力する電子マネー情報出力手段(たとえば、ステップ S277)とを備え、

前記携帯端末は、さらに、

前記特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報出力手段から送信されてきた前記電子マネー情報を、前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報に加算するための処理(たとえば、バリュー発行時処理)を実行する電子マネー情報処理実行手段(たとえば、ステップ S15

4～S158)と、

前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報から、前記遊技可能化処理手段により前記遊技可能化処理が実行されるときに用いられる額の電子マネー情報を減算する電子マネー情報減算手段(たとえば、非接触型ICチップ190の制御部191)とを備え、

前記サービス提供用サーバは、さらに、

前記チャージ要求情報出力手段から送信されてきた前記チャージ要求情報を受信したこと(たとえば、ステップS241においてYESの場合)を条件として、前記複数種類のチャージ額の選択肢を示す選択額情報(たとえば、残高情報に含まれる表示金額リスト情報)を前記要求元携帯端末に送信するために出力する選択額情報出力手段(たとえば、ステップS256)を備え、

前記チャージ額受付手段は、該選択額情報出力手段から送信されてきた選択額情報が示す複数種類のチャージ額の選択肢を表示する(たとえば、ステップS139)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

(3) 電子マネーサービス(たとえば、電子マネー遊技使用サービス)を提供するサービス提供用サーバ(たとえば、電子マネー管理サーバ200、決済サーバ280)と、電子マネー情報(たとえば、バリューなどの電子マネー)を記憶する電子マネー情報記憶手段(たとえば、記憶部192)を備えた携帯端末(たとえば、携帯電話100)と、前記電子マネー情報記憶手段に記憶された電子マネー情報を用いて遊技場(たとえば、遊技場30)に設置された遊技機(たとえば、パチンコ遊技機700、スロットマシン等)での遊技を可能にするための遊技可能化処理(たとえば、遊技を可能とする所定の遊技価値を有するプリペイドデータを記録したプリペイドカード371を券売機300において発券する発券処理、カードユニット600においてプリペイドカード371に記録されたプリペイドデータで示される価値のうちから減算した価値に見合った遊技球を払出す球貸処理)を実行する遊技可能化処理手段(たとえば、図24～図28)とを含む遊技用電子マネーシステム(たとえば、電子マネーシステム10)であって、

前記携帯端末は、

前記電子マネーサービスを享受できるようにするための登録(たとえば、初期登録)を要求する登録要求情報(たとえば、機種情報を含む登録要求情報、空メール、携帯端末情報等)を前記サービス提供用サーバに送信するために出力する登録要求情報出力手段(たとえば、携帯電話100、ウェブブラウザ機能によるウェブ処理、ステップS102, S104, S106, S108)を備え、

前記サービス提供用サーバは、

前記登録要求情報出力手段から送信されてきた前記登録要求情報を受信したこと(たとえば、ステップS203, S207, S210, S214においてYESの場合)を条件として、前記電子マネーサービスを享受するための処理手順を示す特定プログラム(たとえば、電子マネーアプリ111)を、当該登録要求情報送信元の携帯端末に送信するために出力する特定プログラム出力手段(たとえば、ステップS232)を備え、

前記携帯端末は、さらに、

前記特定プログラム出力手段から送信されてきた前記特定プログラムを記憶する特定プログラム記憶手段(たとえば、データ処理部110、記憶部120)と、

該特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報のチャージを要求するためのチャージ要求情報(たとえば、チャージ要求情報)を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するチャージ要求情報出力手段(たとえば、ステップS133)と、

前記特定プログラムが示す処理手順に従って、複数種類のチャージ額の選択肢（たとえば、図22（b）の購入金額選択画面の購入希望金額の選択肢）を表示し（たとえば、ステップS139）、該選択肢のうちから、ユーザの所望するチャージ額（たとえば、購入希望金額）の指定を受付けるチャージ額受付手段（たとえば、ステップS141）と、

前記特定プログラムが示す処理手順に従って、該チャージ額受付手段により指定を受付けたチャージ額を示すチャージ額情報（たとえば、第1口座振替依頼情報）を前記サービス提供用サーバに送信するために出力するチャージ額情報出力手段（たとえば、ステップS142）とを備え、

前記サービス提供用サーバは、さらに、

前記チャージ要求情報送信元の携帯端末である要求元携帯端末の前記電子マネー情報記憶手段に記憶されている電子マネー情報の残額（たとえば、バリュー残高）と、予め定められた上限額（たとえば、携帯上保持限度額（30000円））とに基づいて、電子マネー情報のチャージを許容するか否かを判定するチャージ許容判定手段（たとえば、ステップS251）と、

該チャージ許容判定手段によりチャージを許容すると判定され（たとえば、ステップS251においてYESの場合）、かつ前記チャージ額情報出力手段から送信されてきたチャージ額情報が示すチャージ額の決済が終了したこと（たとえば、ステップS269においてYESの場合）を条件として、当該チャージ額の電子マネー情報（たとえば、バリュー発行情報）を前記要求元携帯端末に送信するために出力する電子マネー情報出力手段（たとえば、ステップS277）とを備え、

前記携帯端末は、さらに、

前記特定プログラム記憶手段に記憶された前記特定プログラムが示す処理手順に従って、前記電子マネー情報出力手段から送信されてきた前記電子マネー情報を、前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報に加算するための処理（たとえば、バリュー発行時処理）を実行する電子マネー情報処理実行手段（たとえば、ステップS154～S158）と、

前記電子マネー情報記憶手段に記憶された前記電子マネー情報から、前記遊技可能化処理手段により前記遊技可能化処理が実行されるときに用いられる額の電子マネー情報を減算する電子マネー情報減算手段（たとえば、非接触型ICチップ190の制御部191）とを備え、

前記サービス提供用サーバは、さらに、

前記チャージ要求情報出力手段から送信されてきた前記チャージ要求情報を受信したこと（たとえば、ステップS241においてYESの場合）を条件として、前記複数種類のチャージ額を選択肢を示す選択額情報（たとえば、残高情報に含まれる表示金額リスト情報）を前記要求元携帯端末に送信するために出力する選択額情報出力手段（たとえば、ステップS256）を備え、

前記チャージ額受付手段は、該選択額情報出力手段から送信されてきた選択額情報が示す複数種類のチャージ額を選択肢を表示する（たとえば、ステップS139）。

【**手続補正4**】

【**補正対象書類名**】明細書

【**補正対象項目名**】0024

【**補正方法**】変更

【**補正の内容**】

【**0024**】

（9） 電子マネーサービス（たとえば、電子マネー遊技使用サービス）を提供するサービス提供用サーバ（たとえば、電子マネー管理サーバ200、決済サーバ280）であって、

前記電子マネーサービスを享受できるようにするための登録（たとえば、初期登録）を要求する登録要求情報（たとえば、機種情報を含む登録要求情報、空メール、携帯端末情報等）を携帯端末（たとえば、携帯電話100）から受信したこと（たとえば、ステップ

S 2 0 3 , S 2 0 7 , S 2 1 0 , S 2 1 4 において Y E S の場合)を条件として、前記電子マネーサービスを楽しむための処理手順を示す特定プログラム(たとえば、電子マネーアプリ 1 1 1)を、当該登録要求情報送信元の携帯端末に送信するために出力する特定プログラム出力手段(たとえば、ステップ S 2 3 2)と、

所定期間(たとえば、当日)内に各携帯端末にチャージされた電子マネー情報の累積額(たとえば、当日積算額)を管理する累積額管理手段(たとえば、ステップ S 2 7 0 6)と、

前記電子マネー情報のチャージを要求するためのチャージ要求情報の送信元の携帯端末である要求元携帯端末について前記累積額管理手段にて管理されている累積額と、予め定められた上限額(たとえば、1日購入限度額(30000円))とに基づいて、電子マネー情報のチャージを許容するか否かを判定するチャージ許容判定手段(たとえば、ステップ S 2 5 3)と、

該チャージ許容判定手段によりチャージを許容すると判定され(たとえば、ステップ S 2 5 3 において Y E S の場合)、かつ、携帯端末に表示された複数種類のチャージ額の選択肢のうちから指定が受け付けられたユーザの所望するチャージ額である前記携帯端末から送信されてきたチャージ額情報が示すチャージ額の決済が終了したこと(たとえば、ステップ S 2 6 9 において Y E S の場合)を条件として、当該チャージ額の電子マネー情報(たとえば、バリュー発行情報)を前記要求元携帯端末に送信するために出力する電子マネー情報出力手段(たとえば、ステップ S 2 7 7)と、

前記携帯端末から送信されてきた前記チャージ要求情報を受信したこと(たとえば、ステップ S 2 4 1 において Y E S の場合)を条件として、当該携帯端末に前記複数種類のチャージ額を選択肢を表示させる(たとえば、ステップ S 1 3 9)ために、当該選択肢を示す選択額情報(たとえば、残高情報に含まれる表示金額リスト情報)を前記要求元携帯端末に送信するために出力する選択額情報出力手段(たとえば、ステップ S 2 5 6)とを備える。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

(10) 電子マネーサービス(たとえば、電子マネー遊技使用サービス)を提供するサービス提供用サーバ(たとえば、電子マネー管理サーバ200、決済サーバ280)であって、

前記電子マネーサービスを楽しむようにするための登録(たとえば、初期登録)を要求する登録要求情報(たとえば、機種情報を含む登録要求情報、空メール、携帯端末情報等)を携帯端末(たとえば、携帯電話100)から受信したこと(たとえば、ステップ S 2 0 3 , S 2 0 7 , S 2 1 0 , S 2 1 4 において Y E S の場合)を条件として、前記電子マネーサービスを楽しむための処理手順を示す特定プログラム(たとえば、電子マネーアプリ 1 1 1)を、当該登録要求情報送信元の携帯端末に送信するために出力する特定プログラム出力手段(たとえば、ステップ S 2 3 2)と、

前記チャージ要求情報送信元の携帯端末である要求元携帯端末に記憶されている電子マネー情報の残額(たとえば、バリュー残高)と、予め定められた上限額(たとえば、携帯上保持限度額(30000円))とに基づいて、電子マネー情報のチャージを許容するか否かを判定するチャージ許容判定手段(たとえば、ステップ S 2 5 1)と、

該チャージ許容判定手段によりチャージを許容すると判定され(たとえば、ステップ S 2 5 1 において Y E S の場合)、かつ、携帯端末に表示された複数種類のチャージ額を選択肢のうちから指定が受け付けられたユーザの所望するチャージ額である前記携帯端末から送信されてきたチャージ額情報が示すチャージ額の決済が終了したこと(たとえば、ステップ S 2 6 9 において Y E S の場合)を条件として、当該チャージ額の電子マネー情報(

たとえば、バリュー発行情報)を前記要求元携帯端末に送信するために出力する電子マネー情報出力手段(たとえば、ステップS277)と、

前記携帯端末から送信されてきた前記電子マネー情報のチャージを要求するためのチャージ要求情報を受信したこと(たとえば、ステップS241においてYESの場合)を条件として、当該携帯端末に前記複数種類のチャージ額の選択肢を表示させる(たとえば、ステップS139)ために、当該選択肢を示す選択額情報(たとえば、残高情報に含まれる表示金額リスト情報)を前記要求元携帯端末に送信するために出力する選択額情報出力手段(たとえば、ステップS256)とを備える。